

笠間市立岩間第三小学校「いじめ防止対策委員会」設置要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、平成25年6月28日公布の「いじめ防止対策推進法」の第22条に基づき、笠間市立岩間第三小学校「いじめ防止対策委員会」(以下、「委員会」という)の設置及び運営について、必要な事項を定める。

(目的)

第2条 いじめは、すべての児童に関係する問題であるという認識のもと、児童が安心して学習やその他の活動に取り組めるよう、学校の内外を問わずいじめを行わないようにするとともに、他の児童に対して行われるいじめを認識しながらこれを放置することが無いようにする。そのため、学校が、校内にいじめの防止等に係る委員会を設置し、組織的・積極的、継続的に適切かつ迅速に対処することを目的とする。

(委員会の構成)

第3条 委員会は、校長、教頭、教務主任、生徒指導主事、養護教諭、道徳主任、人権主任のほか、校長の指名する職員によって構成する。また、校長は、必要に応じて、専門的知識を有する者を参加させることができる。

(取り組むべき内容)

第4条 委員会は、いじめの未然防止・早期発見・いじめが発生した場合の適切かつ迅速な対応ができることを目指して、次のことに取り組む。

(1) 業務内容

- ① いじめ未然防止の体制整備及び取組(教頭)
- ② いじめの状況把握及び分析(生徒指導主事)
- ③ いじめを受けた児童・保護者に対する相談及び支援(養護教諭・担任等)
- ④ いじめを行った児童・保護者に対する助言(生徒指導主事・担任等)
- ⑤ 専門的知識を有する者等との連携(教頭)
- ⑥ その他いじめの防止に係ること

(2) 具体的な取り組み

① 通常時

- ア いじめ防止対策委員会の定期的開催
- イ 年間活動計画・活動内容の作成
- ウ いじめ防止プログラム等の作成
- エ 保護者や地域への啓発・協力要請
- オ 外部機関等との連携
- カ 実態把握のためのアンケート等の実施と分析
- キ 事例研究・道徳教育等の職員研修の企画・運営

② 緊急時

- ア 緊急いじめ防止対策委員会の開催(教育委員会・警察等関係機関等との連携)
- イ 発生事例に係る指導方針の決定及び具体的な行動の提示・周知

ウ 専門的知識を有するものとの連携（メンタルヘルス・ケア等への配慮）

エ 家庭との連携

オ サポートチームの立ち上げと対応策の指示

カ いじめ防止プログラム、自殺予防教育の実施

（会議・運営）

第5条 委員会は、校長が招集し、原則として月1回開催する。ただし、校長は必要に応じて即時開催することができる。

第6条 この委員会に定めるもののほか、委員会の取り組み、運営等に必要な事項については、校長が定める。

附則 この要綱は、平成25年9月28日より実施する。